

毛原の棚田

毛原の棚田は、この小さな山間の村の人々を約 1000 年にわたって支えてきました。耕作可能な土地を最大限に活用し、約 600 の水田が勾配が急な地形に造られています。これにより美しい起伏のある農村風景が生まれ、毛原の棚田は日本の棚田トップ 100 にも選ばれました。またここには伝統的な水車小屋や、村の景色を見渡す展望台もあります。

毛原は、かつての首都であった京都と丹後地域を結ぶ古道が通っています。36 軒、136 人もの村人が住んでいましたが、現在、住居は 13 軒、30 人が暮らしています。毛原の棚田は、田植え、田んぼのオーナー制度、旬のブルーベリーとブラックベリーの収穫など、さまざまなイベントを通じて観光客を歓迎している親密なコミュニティなのです。